

甲申
仲秋
畫於
錦水
樓中
木朱



青木木朱 《富士望見図》(部分) 文政7年(1824)

《柳に燕雀水葵沢瀉文様縫箔》
(部分) 江戸中期

水の情景、 涼へのいざない



2026. 6.13 |土| - 8.2 |日|

開館時間 | 午前10時～午後5時 休館日 | 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日) 入館料 | 一般1,800円 学生1,300円
主催 | 細見美術館 京都新聞 後援 | 京都市内博物館施設連絡協議会 協力 | 芸艸堂
会場 | 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>
*会期・営業日時等を変更する場合があります。最新情報はWEBサイトをご覧ください。

※図版はすべて細見美術館蔵

池田孤邸 《江戸近郊八景図画帖》より「芝浦晴嵐」(部分) 江戸後期

HOSOMI MUSEUM

神坂雪佳 『染織図案 海路』より 明治35年(1902)刊

Water Sceneries :

An Invitation to Cool Serenity

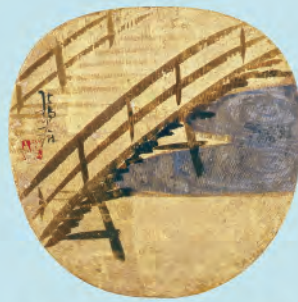




鈴木其一 《初荷入船図》 江戸後期



梅隱 《駕籠図》(部分) 室町時代



尾形光琳 《宇治橋図団扇》 江戸中期



酒井抱祝 《鯉に燕子花園》 昭和9年(1934)

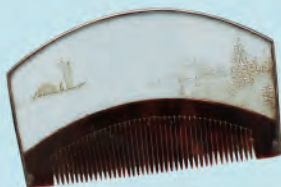


《柳に燕雀水葵沢瀉文様縫箔》(部分) 江戸中期

季節のうつろいに寄り添い、変幻する自然との交感こまやかな日本人の感性は、美術工芸においても主題や意匠に、また技法や素材を駆使して、多彩な表現を生み出してきました。

本展では細見コレクションを中心に、水辺の景色やそこに暮らす人々を描いた絵画、水の意匠をもつ工芸作品のほか、水を想起させ、涼を呼ぶ作品を紹介します。水と共に生き、育まれた感受性の伝統を体感し、暑さを凌ぐひとときとなれば幸いです。

※図版はすべて細見美術館蔵



《楼閣帰帆ガラス銀装電甲櫛》 江戸時代
澤乃井櫛かんざしコレクション



《洋髪用金魚形水晶櫛》 昭和時代
澤乃井櫛かんざしコレクション



《蛤形時絵硯箱》 江戸前期

NEWS

岡田一郎《横断する眺望》リニューアル公開

細見美術館の現代美術イベント HOSOMI TO CONTEMPORARY 000 — READYSTARTED — (2002) に出品されたサウンドインスタレーション作品。疏水施設の国宝・重文指定を受け、本展の開催を機に修復されました。館のそばを流れる琵琶湖疏水の古地図から聴こえるのは疏水の水の中で採られた音…。



屋外スペースにて公開

EVENT

毎週火曜日は **MATCHA TUESDAY** 開催!

※ 7/21◎は休館日のため、7/22◎に振替開催。

カフェで気軽にお抹茶をお楽しみください。

[時間] 午前11時～午後4時 (L.O. 午後3時30分)

[会場] JAKUCHU CAFÉ (当館地下2階)

6/16◎、7/14◎は ARTCUBE SHOP
POP UP STORE も同時開催!

※詳細はWEBサイト・公式X (@HosomiMuseum) にてご確認ください。



7月は蘇園祭にちなんだお菓子も
冷抹茶もおすすめ!

MEMBER SHIP

友の会「古今」メンバー募集中

夏の入会キャンペーン 実施!

本展開催中に入会・更新いただいた方に、オリジナルうちわをプレゼント!

フレンドシップメンバー [年会費] 5,000円(税込)
入会日より1年間、何度でも展覧会をご覧いただけるメンバーシップシステム。



- 市バス「東山二条・岡崎公園口」下車、徒歩3分。
 - 市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩5分。
 - 地下鉄東西線「東山」駅下車、徒歩10分。
- ご来館には公共交通機関をご利用ください。

細見美術館



これからの
展覧会

特別展「良寛さんーその人と禅ー」
会期：2026年9月12日(土)～11月8日(日)